



# Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU 用 Cisco UCS C シリーズ サーバアップグレードガイド

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 ([www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。



## 注意

既存のサーバをアップグレードして Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU を使用するには、このガイドの手順に従ってください。この手順に従わない場合、サーバがブートできなくなる可能性があります。

このマニュアルでは、Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU を使用するように Cisco UCS C シリーズ サーバを正常にアップグレードするプロセスについて説明します。ダウングレードの場合についても説明します。

このガイドの手順は次のサーバをサポートしています。

- Cisco UCS C220 M3 ラック サーバ
- Cisco UCS C240 M3 ラック サーバ

お使いのサーバ モデルに関係する項を使用してください。このマニュアルの構成は、次のとおりです。

- [「Cisco UCS C220/C240 ラック サーバ」 \(P.2\)](#)

# Cisco UCS C220/C240 ラック サーバ

ここでは、次の内容について説明します。

- 「Cisco UCS C220/C240 のソフトウェアおよびファームウェアの最小要件」 (P.2)
- 「Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU への Cisco UCS C220/C240 サーバのアップグレード」 (P.2)
- 「Cisco UCS C220/C240 サーバの Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU のダウングレード」 (P.6)

## Cisco UCS C220/C240 のソフトウェアおよびファームウェアの最小要件

Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU をサポートするために Cisco UCS C220/C240 サーバに必要なソフトウェアおよびファームウェアの最小バージョンは次のとおりです。

表 1 Cisco UCS C220/C240 のソフトウェアおよびファームウェアの最小要件

ソフトウェア/ファームウェア	最小バージョン
Cisco UCS Manager (UCSM 管理対象システムのみ)	2.1(3)
Server CIMC	1.5(3)
Server BIOS	1.5(3)

## Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU への Cisco UCS C220/C240 サーバのアップグレード



(注) このアップグレード手順では、サーバのダウンタイムが発生します。

ここでは、次の内容について説明します。

- 「アップグレード シナリオ 1 : UCSM 管理対象サーバ、バージョン 2.1(3) 以前の UCSM、Intel E5-2600 v2 以前の CPU」 (P.3)
- 「アップグレード シナリオ 2 : スタンドアロン サーバ、1.5(3) 以前の BIOS、Intel E5-2600 v2 以前の CPU」 (P.3)
- 「アップグレード シナリオ 3 : スタンドアロン サーバ、CPU は Intel E5-2600 v2、スペアの BIOS は 1.5(3) 以前」 (P.4)

## アップグレード シナリオ 1 : UCSM 管理対象サーバ、バージョン 2.1(3) 以前の UCSM、Intel E5-2600 v2 以前の CPU

このシナリオでは、次の条件を想定しています。

- C220/C240 サーバが Cisco UCS Manager によって管理されている
- Cisco UCS Manager ソフトウェアは 2.1(3) よりも前のバージョン
- C220/C240 サーバの BIOS/CIMC は 1.5(3) よりも前のバージョン
- C220/C240 サーバの CPU は Intel E5-2600 v2 シリーズより前

この場合、サーバと CPU のアップグレードに次の手順を使用します。

- 
- ステップ 1** Cisco UCS Manager ソフトウェアをバージョン 2.1(3) 以降にアップグレードします。
- リリース 2.1（お使いのソフトウェア バージョンによって異なる）用の適切なアップグレード ガイド『[Release 2.1 Upgrade Guides](#)』に記載されている手順を使用します。
- ステップ 2** Cisco UCS Manager 2.1(3) を使ってサーバ CIMC をバージョン 1.5(3) 以降にアップグレードし、アクティブ化します。
- 『[Firmware Management Guide, Release 2.1](#)』に記載されている、GUI または CLI の手順を使用します。
- ステップ 3** Cisco UCS Manager 2.1(3) を使ってサーバ BIOS をバージョン 1.5(3) 以降にアップグレードし、アクティブ化します。
- 『[Firmware Management Guide, Release 2.1](#)』に記載されている、GUI または CLI の手順を使用します。
- ステップ 4** サーバの電源を切ります。
- ステップ 5** CPU を Intel E5-2600 v2 シリーズの CPU に交換します。
- 『[Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide](#)』または『[Cisco UCS C240 Server Installation and Service Guide](#)』に記載されている手順を使用します。
- ステップ 6** サーバの電源をオンにします。
- ステップ 7** Cisco UCS Manager がサーバを自動的に検出し、関連付けるのを待ちます。
- 

## アップグレード シナリオ 2 : スタンドアロン サーバ、1.5(3) 以前の BIOS、Intel E5-2600 v2 以前の CPU

このシナリオでは、次の条件を想定しています。

- C220/C240 サーバがスタンドアロン モード
- C220/C240 サーバの BIOS/CIMC は 1.5(3) よりも前のバージョン
- C220/C240 サーバの CPU は Intel E5-2600 v2 シリーズより前

この場合、サーバと CPU のアップグレードに次の手順を使用します。

- 
- ステップ 1** Cisco Host Upgrade Utility (HUU) を使ってサーバ CIMC と BIOS を 1.5(3) 以降のバージョンにアップグレードし、アクティブ化します。
- このユーティリティ パッケージのダウンロードと使用については、リリース 1.5(3) 以降用の『[Cisco Host Upgrade Utility User Guide](#)』に記載されている手順を使用してください。

**注意**

更新するコンポーネントを選択するときに CIMC と BIOS を更新してください。ファームウェアが一致していることを Cisco HUU が確認します。CIMC と BIOS が一致していないとサーバは起動しません。

**ステップ 2** サーバの電源を切ります。

**ステップ 3** CPU を Intel E5-2600 v2 シリーズの CPU に交換します。

『Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide』または『Cisco UCS C240 Server Installation and Service Guide』に記載されている手順を使用します。

**ステップ 4** サーバの電源をオンにします。

## アップグレード シナリオ 3 : スタンドアロン サーバ、CPU は Intel E5-2600 v2、スペアの BIOS は 1.5(3) 以前

このシナリオは、Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU を使用しているサーバを交換する必要があるが、利用可能な唯一の代替サーバの BIOS がバージョン 1.5(3) 以前というフィールド サービス固有の状況です。

このシナリオでは、次の条件を想定しています。

- C220/C240 サーバがスタンドアロン モード
- 代替 C220/C240 サーバが Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU を使用している（古いサーバから CPU を移行後）
- 代替 C220/C240 サーバがバージョン 1.5(3) 以前の BIOS/CIMC を使用している

次の手順を使って代替サーバの BIOS を必要なバージョンにアップグレードします。

**ステップ 1** Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU（およびその他のコンポーネント）を代替サーバに移行した後、代替サーバの電源をオンにします。



**(注)** BIOS のバージョンが新しい CPU で必要なバージョンよりも古い場合、サーバは起動しません。

CPU を起動できない場合、CIMC および BIOS のアップグレードに通常推奨されている Cisco Host Upgrade Utility (HUU) は使用できません。ただし、HUU ISO イメージには、ブラウザからサーバを更新するために必要なイメージを含む ZIP ファイルが格納されています。次の手順に進み、ブラウザを使ってサーバ BIOS をバージョン 1.5(3) 以降にアップグレードします。

**ステップ 2** Cisco.com からリリース 1.5(3) 用の HUU ISO ファイルをダウンロードし、ラップトップなどのコンピュータに保存します。

お使いのリリース用の『Cisco Host Upgrade Utility User Guide』に記載されている指示に従います。

**ステップ 3** ISO イメージをマウントします。

**ステップ 4** ISO イメージに含まれている zip ファイルを展開します。



**(注)** CIMC にログインできるように、ターゲット サーバの IP アドレスを確認するには、次の手順に従って、DHCP 対応ネットワークにサーバを接続する必要があります。

- ステップ 5** アップグレードするターゲット サーバの IP アドレスを確認します。
- 専用の管理ポートまたは LOM1 ポート（ターゲット サーバでどのポートがデフォルトで有効になっているかによって異なる）の物理 MAC アドレス ラベルを参照します。
  - 専用の管理ポートまたは LOM 1 ポートに DHCP 対応ネットワークのイーサネット ケーブルを接続します。  
DHCP サーバによってポートに IP アドレスが割り当てられます。
  - 接続したポートの MAC アドレスに基づいて DHCP サーバで検索します。MAC アドレスに対応するポートの IP アドレスがリストされます。

**ステップ 6** ブラウザで CIMC GUI を使い、ターゲット サーバの IP アドレスに管理者としてログインします。

**ステップ 7** CIMC GUI を使って CIMC バージョン 1.5(3) 以降をインストールおよびアクティブ化します。

『[Cisco UCS C-Series Integrated Management Controller GUI Configuration Guide, Release 1.5](#)』に記載されている手順を使用します。

**注意**

新しい BIOS ファームウェアをインストールする場合は、サーバで動作している CIMC ファームウェアと同じソフトウェア リリースの BIOS ファームウェアにする必要があります。一致する CIMC ファームウェアをアクティブ化するまでは、新しい BIOS ファームウェアをインストールしないでください。インストールすると、サーバがブートしなくなります。

**ステップ 8** 管理者としてログインしたら、CIMC GUI を使って BIOS バージョン 1.5(3) 以降をインストールします。

『[Cisco UCS C-Series Integrated Management Controller GUI Configuration Guide, Release 1.5](#)』に記載されている手順を使用します。

サーバと CPU が起動します。

# Cisco UCS C220/C240 サーバの Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU のダウングレード



(注)

このダウングレード手順ではサーバのダウン タイムが発生します。

ここでは、次の内容について説明します。

- 「ダウングレード シナリオ 1 : UCSM 管理対象サーバ」 (P.6)
- 「ダウングレード シナリオ 2 : スタンドアロン サーバ」 (P.7)

## ダウングレード シナリオ 1 : UCSM 管理対象サーバ

このシナリオでは、次の条件を想定しています。

- C220/C240 サーバが Cisco UCS Manager によって管理されている
- Cisco UCS Manager ソフトウェアのバージョンが 2.1(3) 以降
- C220/C240 サーバの BIOS/CIMC バージョンが 1.5(3) 以降
- C220/C240 サーバが Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU を使用している

次の手順を使って以前のサポート対象 CPU にダウングレードします。

- 
- ステップ 1** サーバの電源を切ります。
- ステップ 2** Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU を以前のサポート対象 CPU に交換します。  
『[Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide](#)』または『[Cisco UCS C240 Server Installation and Service Guide](#)』に記載されている手順を使用します。
- ステップ 3** サーバの電源をオンにします。
- ステップ 4** Cisco UCS Manager がサーバを自動的に検出し、関連付けるのを待ちます。



(注)

サーバ CIMC および BIOS が含まれる CIMC 1.5(3) バンドルは以前のサポート対象 CPU と下位互換性があるため、次のファームウェア ダウングレード手順は任意です。

- ステップ 5** 任意：サーバ CIMC をダウングレードします。  
『[Integrated Management Controller Configuration Guide, Release 1.5](#)』に記載されている、GUI または CLI の CIMC ファームウェア管理手順を使用します。
- ステップ 6** 任意：サーバ BIOS をダウングレードします。  
『[Integrated Management Controller Configuration Guide, Release 1.5](#)』に記載されている、GUI または CLI の CIMC ファームウェア管理手順を使用します。
-

## ダウングレード シナリオ 2 : スタンドアロン サーバ

このシナリオでは、次の条件を想定しています。

- C220/C240 サーバがスタンドアロン モード
- Cisco UCS Manager ソフトウェアのバージョンが 2.1(3) 以降
- C220/C240 サーバの BIOS/CIMC バージョンが 1.5(3) 以降
- C220/C240 サーバが Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU を使用している

次の手順を使って以前のサポート対象 CPU にダウングレードします。

---

**ステップ 1** サーバの電源を切ります。

**ステップ 2** Intel E5-2600 v2 シリーズ CPU を以前のサポート対象 CPU に交換します。

『[Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide](#)』または『[Cisco UCS C240 Server Installation and Service Guide](#)』に記載されている手順を使用します。

**ステップ 3** サーバの電源をオンにします。



**(注)** サーバ CIMC および BIOS が含まれる CIMC 1.5(3) バンドルは以前のサポート対象 CPU と下位互換性があるため、次のファームウェア ダウングレード手順は任意です。

**ステップ 4** 任意：サーバ CIMC をダウングレードします。

『[Integrated Management Controller Configuration Guide, Release 1.5](#)』に記載されている、GUI または CLI の CIMC ファームウェア管理手順を使用します。

**ステップ 5** 任意：サーバ BIOS をダウングレードします。

『[Integrated Management Controller Configuration Guide, Release 1.5](#)』に記載されている、GUI または CLI の CIMC ファームウェア管理手順を使用します。

---

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>